

令和6年度 県工東京倶楽部 総会議事録

(県工同窓会 東京支部 総会)

- 総会開催日時 令和6年6月2日(日) 12:45~13:00
- 総会開催場所 銀座 吉乃翔(東京都中央区銀座6-2-1 DAIWA 銀座ビル地下2階)
- 総会出席者 28名(本部来賓4名、東京支部会員24名) *総会出席者名簿参照

【イベント】講演会 11:00~12:35

演題 「双葉郡の今！」 一双葉郡で生活して見たこと感じたこと一

講師 大島 遊亀慶(おおしま ゆきよし)氏 *昭和48年 電子科卒業

◇東日本大震災の復興に向けた双葉郡での活動や様子を自身の実体験を基に講演頂きました。また、放射線の測定値や人体への影響などについて判りやすく説明して頂きました。

【総会概要】12:45~13:00

1. 開会のことば(司会:渡辺幹事)

◇総会の成立に伴い、開会が宣言された。

2. 東京支部長挨拶(長谷川支部長)

◇本日28名の方々にご参加いただき、令和6年度の総会が開催出来たことに感謝申し上げます。本部からはお忙しい中4名様のご臨席頂きありがとうございます。今回は五つの議事について討議いたしますのでご審議よろしく申し上げます。これからも東京支部として活動を続けていきますので皆様のご指導ご支援よろしく申し上げます。

3. 同窓会本部来賓挨拶(同窓会名誉会長/山内校長)

◇同窓会の皆様には日頃から母校発展のためのご支援ありがとうございます。4月9日に入学式が行われ、新入生は全日制226名、定時制9名が入学されました。全校生は全日制661名、定時制27名です。全国的な傾向ですが少子化については福島県も同様の傾向です。少子化の進行により福島県の中学校の卒業見込み者は令和5年度から令和10年度までの減少数は約1,900人の見込みです。今後36学級の削減で適正化を図ることが必要と予測しています。今年の春の進路状況は就職者が120名(55.3%)、進学者は102名(44.7%)。昨年と比較し進学者が1.4%増加しました。それぞれの生徒が希望する進路の実現を目指し高校生活を送った結果がこうした様々な方向への就職と進学に繋がったと考えます。また、部活動や工業系の大会に資格取得へと生徒一人ひとりの活躍もありました。最後に同窓会の益々の発展とご出席の方々のご健勝を祈念し挨拶とします。

4. 報告・提案事項(時間の関係で各自総会資料の内容確認を行う)

(1) 令和5年度活動報告 承認

(2) 令和5年度会計報告/監査報告 承認

(3) 令和6年度活動計画(案) 承認

(4) 令和6年度予算(案) 承認

〈質疑〉山田幸祐

・令和6年度の予算で重点を置いた項目があれば教えて欲しい。

〈応答〉長谷川支部長

① HP掲載内容の充実に向けてHP作成ソフト費用を計上

② 母校発展のために東京支部が出来ることを検討しその費用は予備費の中から支出

(5) 令和6年度役員改選(案) 承認 ※新役員の紹介を行った。

5. 閉会のことば(長谷川支部長)

【親睦会】(司会:村上幹事) 13:10~15:00

小林相談役の乾杯により親睦会が始まりました。村上幹事の絶妙な進行により、出席者のうち7名の方が現在の近況報告や、母校に寄せる思い、在校時代の思い出話などについてスピーチを行い親睦会を盛り上げました。最後に全員で恒例の県工校歌を斉唱し親睦会をお開きとしました。

以上

令和6年6月2日(日)

書記:高野正勝